

い い て

No.19. 2019. 3. 2

 一般社団法人 新潟県臨床検査技師会下越支部

○研修会・総会報告

日時 平成31年3月2日(土) 13:30
～ 17:00

場所 下越総合健康開発センター 2階
大講堂

講演1 『ISO15189の概要-SOP作成にあたって』

講師 シスメックス株式会社北関東支社
学術サポート課 荻原朋子 先生

講演2 『眼科検診 基礎知識』

講師 キヤノンマーケティングジャパン
株式会社 深田 学 先生



○研修会

講演1ではISO15189取得のメリット・デメリットを含め、取得までのプロセス、また今回特に会員から希望のあったSOP作成方法を詳細に解説頂きました。認定の取得や維持には費用も労力もかかりますが、ISOの認定は質の高いサービス(検査)を保障し、患者のため、さらには検査室や技師を守るためのシステムでもあるとのこと。今回の研修を参考にSOP作成や精度管理実施が各施設で確立されていくことと思いました。

講演2では眼科検診について、症例スライドをまじえ、特に緑内障について講演頂き、眼底写真撮影の実習も行いました。緑内障の発症は眼圧が高いほど重症化しやすいこと、眼圧が高くない方でも発症すること、近視が強いほど高リスクなことが話されました。潜在的な緑内障患者が多く、早期発見には眼底検査とOCT(網膜断層像)検査の併用が有効なことから検診での導入が始まっているとのこと。緑内障は放置進行で失明は免れないため、検診での早期発見が重要とのことでした。



○定例総会

下越支部会員数 158 名、出席者 23 名、委任状 108 通で定例総会が成立していると、資格審査委員より報告がありました。

総会式次第・決算および予算計画案・総会議事録をホームページ内の「支部からのお知らせ」に掲載いたしておりますので、ご覧ください。

○新理事選出

任期満了にともない平成 31・32 年度理事が選出されました。

理事		所属施設
米山 裕美	(新任)	下越総合健康開発センター
齋藤 絵美	(新任)	下越総合健康開発センター
須貝 めぐみ	(再任)	下越総合健康開発センター
塩田 吉一郎	(新任)	あがの市民病院
小林 宏一	(再任)	南部郷総合病院
嵩岡 幸子	(新任)	県立新発田病院
関 俊輔	(再任)	県立新発田病院
関 元気	(新任)	厚生連村上総合病院
上野 亮作	(新任)	中条中央病院
表彰委員	芳賀 博子 (再任)	県立新発田病院
会計監査	菊池 美紀 (再任)	県立新発田病院



今後も下越支部がより良くなっていくよう努めますので、支部活動へのご理解と新理事へのご協力をよろしくお願いいたします。二年間、大変お世話になりました。

旧理事一同